

## シンポジウム アンチエイジング&スーパーフード「健康に華麗に生きる！」 報告書

日程 平成 29 年 12 月 5 日（火）

時間 13:00～17:00（受付 12:00～）

場所 大阪大学中之島センター  
10F 佐治敬三メモリアルホール  
（大阪府大阪市北区中之島4丁目3-53）

参加人数 100 名

主催 一般社団法人テラプロジェクト

共催 一般社団法人国際スーパーフード学術機構  
近畿大学

後援（50 音順）アサヒグループ食品株式会社、一般財団法人大阪大学産業科学研究協会、  
株式会社紀文食品、日本杜仲研究会、羽衣国際大学、株式会社ファイン、  
株式会社フローレンス、他



### 【開催趣旨】

日本は、超長寿社会を迎え、「健康に」、「若々しく」生きる事が重要な関心事になっています。食はアンチエイジングに大きな影響を与え、スーパーフードへの関心が高まっています。人々の関心事である「アンチエイジング」と最近注目される「スーパーフード」の最新研究とその成果、企業における最新の取り組み、事業戦略等を紹介するシンポジウムを企画・開催しました。

本シンポジウムは、本年 12 月 1 日から 9 日まで開催された「2017 年度 うめきた 2 期暫定利用事業 植育イベント 植物・食物、健康『みどりのサンタフェスタ』」（主催：一般社団法人テラプロジェクト）の一環として開催されました。

基調講演は、テラプロジェクトと連携して産学連携事業を推進している団体より、近畿大学アンチエイジングセンター副センター長の山田秀和先生、および一般社団法人国際スーパーフード学術機構理事長の山口明人先生にご登壇いただきました。

また、後半の企業・団体講演の部では、「アンチエイジング・スーパーフードの研究開発の現在と未来」と題して、「アンチエイジング」、「スーパーフード」の観点から提言・研究開発の取り組み、事業戦略を紹介していただきました。

### 【プログラム】

13:00 開会挨拶

小林 昭雄（一般社団法人テラプロジェクト理事長・大阪大学名誉教授・招聘教授）

#### 基調講演の部

13:10 基調講演「美しい体をつくる食と腸の関係 -常識を覆す最新の抗加齢医学-」

山田 秀和（近畿大学アンチエイジングセンター 副センター長・近畿大学医学部奈良病院皮膚科教授）

13:50 基調講演「スーパーフードと健康長寿・食はくすり」

山口 明人（一般社団法人国際スーパーフード学術機構 理事長・大阪大学名誉教授・特任教授）

14:30-14:45（休憩）

#### 講演（取り組み紹介）の部

「アンチエイジング・スーパーフードの研究開発の現在と未来」

14:45 趣旨説明「産学連携による、「植・食、健康」の取り組み」

木村 泰裕（大阪大学産業科学研究所 特任助教・国際スーパーフード学術機構 事務局長）

- 14:55 「美容とスーパーフード」  
山本 直樹（アサヒグループ食品株式会社 ベビー&ヘルスケアマーケティング部）
- 15:15 「むくみは老化のサイン？ 解決法を教えます！ -「しなやか血管」が「しなやか身体」をつくる-」  
細尾 信悟（日本社仲研究会）
- 15:35 「おいしく手軽に食べられるスーパーフード」  
石堂 圭一（株式会社ファイン ファインバイオサイエンス研究所）
- 15:55 「健康を水産加工食品から科学する」  
駿河 康平（株式会社紀文食品 国際事業室）
- 16:15 「産学連携による植物素材を活用した新たな食の開発」  
野口 聡子（羽衣国際大学 人間生活学部 准教授）  
村嶋 章宏（株式会社フローレンス 代表取締役）
- 16:35 閉会挨拶  
村岡 修（近畿大学副学長・アンチエイジングセンター長）

\* 司会進行 木村 泰裕（大阪大学産業科学研究所 特任助教・国際スーパーフード学術機構 事務局長）

## 【実施概要】

本シンポジウムは、前半に学術的な基調講演を 2 題、後半に企業や団体の産学連携の取組みについての紹介 5 題という構成で行われました。

まずは、主催者である一般社団法人テラプロジェクト理事長（みどりのサンタ実行委員長）で、大阪大学名誉教授・招聘教授の小林先生から、開会の挨拶がありました。植物の持つ力と食の大切さ、そしてヒポクラテスが説いた自然治癒力について言及があり、人生90年では約10万回ある食事を如何に摂るか、というお話をいただきました。

基調講演のひとつ目は、近畿大学アンチエイジングセンターの副センター長で、近畿大学奈良病院教授の山田先生による、アンチエイジング・抗加齢医学の最新の話題でした。本シンポジウムのタイトル「健康に華麗に生きる！」は「加齢」に掛けたものですが、アンチエイジングには4つの要素、つまり「運動」、「食事」、「精神（脳）」、「環境」が重要であり、最新の研究では、食が腸の健康に影響を与え、それが美しい体と全身の健康に繋がること、さらに脳と腸の関係が明らかにされつつあることを教えていただきました。

次の基調講演で登壇いただいたのは、一般社団法人国際スーパーフード学術機構の理事長で、大阪大学名誉教授・特任教授の山口先生です。薬の起源の話から始まり、スーパーフードについてその歴史と意義、そしてそれぞれの素材の特長を分かりやすく丁寧に解説していただきました。現在、企業との共同研究で分析を進めておられるヤーコンについて、根が蓄える糖の特長と、健康への影響について紹介がありました。

後半は、「アンチエイジング・スーパーフードの研究開発の現在と未来」と題して、企業・大学・などの取組み、産学連携の研究開発の紹介でした。

趣旨説明として、大阪大学特任助教で、国際スーパーフード学術機構事務局長の木村先生から、健康のためには遺伝子に沿った食が大切であるという話のあと、食についての研究開発の重要性と、産学官民連携による研究開発の取組みについて説明がありました。

次にアサヒグループ食品の山本様の講演です。ダイエットの目的として、「健康を維持するため」という回答が大きく増加しているとのこと。そういった健康維持を目指す人々をサポートする、アサヒグループ食品が開発しているダイエットサポート食品のラインナップについて、分かりやすく紹介されました。

日本杜仲研究会は、年一回の研究会を、現在までに12回開催し、毎回多数の研究者による研究発表と、意見交換が活発に行われています。現在は、小林昭雄先生が会長を務められています。今回は、事務局の細尾様から、むくみのメカニズムと利尿ペプチド/ANP の働きについて解説があり、またトチュウの成分についての解説をしていただきました。

株式会社ファインは、スーパーフードを日本で先駆的に開拓し、多くの商品を展開されているメーカーですが、大阪大学産業科学研究所内に研究所を構え山口先生との共同研究開発を実施、さらに、テラプロジェクトとも連携して産学連携での研究開発を積極的に推進されています。今回は大阪大学のファインバイオサイエンス研究所の石堂様が、スーパーフードの解説と研究開発の取組みを解説。さらに毎日の食に取り入れるためのおいしく手軽に食べる方法のご提案がありました。

株式会社紀文食品からは、駿河様のご発表です。長年のテラプロジェクト小林先生との共同研究により、オカラを発酵させた OTB という発酵食品素材が開発されました。今回は、主力商品として開発製造されている水産加工食品について、科学的な解説も交えて分かりやすく紹介していただき、OTB 開発についても併せてご発表いただきました。

最後は、羽衣国際大学准教授の野口先生と、株式会社フローレンスの村嶋様からのご発表でした。野口先生は、テラプロジェクトと紀文食品を含めた共同研究の研究会を代表幹事としてとりまとめておられ、OTB 素材を用いた食品の開発と研究成果についてご発表いただきました。村嶋様からは、実際に洋菓子を製造・商品化・販売されているパティシエからの視点とケーキ工房フローレンスを展開されている経営者の視点から、新商品開発と、新素材「ぬきご」について語っていただきました。

閉会のご挨拶は、近畿大学副学長で、アンチエイジングセンター長の村岡先生でした。「健康寿命」を延ばすために、アンチエイジングの重要性、薬食同源の考え方、特に未病が大切であるとの視点で、今回のシンポジウムを契機に、今後も共同で取組みを継続したいというお話でまとめいただきました。

本シンポジウムは、年末に差し掛かった時期にも関わらず、参加者・関係者を含め、約 100 名と大変多くの方にご参加いただき、盛会となりました。ご講演いただきました皆様、開催に様々な形でご協力いただきました関係者の皆様、そしてご参加いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。今後の産官学民連携の取組みの更なる発展につなげたいと考えております。

## 【シンポジウムの様子】



開会挨拶  
小林 昭雄（一般社団法人テラプロジェクト 理事長・大阪大学 名誉教授・招聘教授）



基調講演  
山田 秀和（近畿大学アンチエイジングセンター 副センター長・近畿大学医学部奈良病院皮膚科教授）



基調講演  
山口 明人（一般社団法人国際スーパーフード学術機構 理事長・大阪大学名誉教授・特任教授）



趣旨説明  
木村 泰裕（大阪大学産業科学研究所 特任助教・国際スーパーフード学術機構 事務局長）



講演  
山本 直樹（アサヒグループ食品株式会社 ベビー&ヘルスケアマーケティング部）



講演  
細尾 信悟（日本杜仲研究会）



講演  
石堂 圭一(株式会社ファイン ファインバイオサイエンス研究所)



講演  
駿河 康平(株式会社紀文食品 国際事業室)



講演  
野口 聡子(羽衣国際大学 人間生活学部人間生活学科 准教授)



講演  
村嶋 章宏(株式会社フローレンス 代表取締役)



閉会挨拶  
村岡 修(近畿大学副学長・アンチエイジングセンター長)



協賛品(参加者へのプレゼント)

【ご提供】

アサヒグループ食品株式会社・株式会社ファイン・  
株式会社紀文食品・株式会社フローレンス・  
豊能町